

	がん征圧月間イベント 知ってほしい“がん”のこと 講演会・写真展・パネル展を開催
と き	写真展・パネル展 9 月 24 日（水）正午 から 9 月 30 日（火）正午まで 講演会 9 月 29 日（月）午前 10 時から午前 11 時 45 分まで
と ころ	写真展・パネル展 練馬区役所本庁舎 1 階アトリウム（豊玉北 6-12-1） 講演会 練馬区役所地下多目的会議室
区は、24 日（水）から、がんを身近なものとして感じてもらうため、写真展・パネル展を開催する。 写真展は、がんフォト＊がんストーリーと共催で、がん経験者やその家族、友人、医療従事者が、がんと向き合う中で「つながり」を感じた写真をショートメッセージとともに展示する。 パネル展では、がんについての相談先を広く周知するため、区内唯一のがん相談支援センターがある順天堂練馬病院や近隣の医療機関での取組等を紹介する。 29 日（月）には、順天堂練馬病院がん治療センター医師による講演会、がん治療により生じる爪トラブルのケアや乳がんの早期発見に向けたセルフチェック方法を伝える体験会等も開催する。  ▲がんフォト＊がんストーリーが過去に開催した写真展	

【写真展およびパネル展】

写真展テーマ：「小さなつながり、大きなチカラ～心が通じ合えたもの」

パネル展テーマ：「がん相談支援センターを知ろう」

日時：9 月 24 日（水）正午 から 9 月 30 日（火）正午まで 場所：練馬区役所本庁舎 1 階アトリウム

【講演会】

日時：9 月 29 日（月）午前 10 時から午前 11 時 45 分 場所：練馬区役所地下多目的会議室

●第 1 部 講演会「もしも自分や家族が、がんと言われたら？」

時間：午前 10 時から午前 10 時 45 分（要申込※先着順）

講師：順天堂大学医学部附属練馬病院 がん治療センター 花澤 喜三郎 医師

●第 2 部 オトフォト

写真展で募集した作品のスライドムービー上映会

時間：午前 10 時 45 分から午前 11 時 15 分

協力：がんフォト＊がんストーリー（患者支援団体）

●第 3 部 ミニ相談

時間：11 時 15 分から 11 時 45 分

協力：順天堂大学医学部附属練馬病院 がん治療センター看護師

アピアランス・サポート東京（患者支援団体）

ピンクリボン in NERiMA（乳がん患者団体）

【ミニ体験会】（講演会と同日開催）

日時：9月29日（月）午前10時から午後3時（場所：区役所本庁舎1階アトリウム）

①ネイル体験

がん治療により爪の障害が生じることがあります。アピアランス（外見）ケアとして治療前から治療後の爪のケアを体験できます。

協力：アピアランス・サポート東京

②乳がん触診体験

乳がん触診モデルを使って、見た目の変化や、しこりの感触などの体験ができる。

協力：ピンクリボン in NERiMA

【協力団体】

・がんフォト＊がんストーリー

がん経験者や家族友人、医療従事者を様々な形でサポートし、また、社会に対してがんや、がん患者への理解促進につながる活動をすることを目的に活動。投稿型のオンライン写真展やがんに関連するイベントの開催・参加を通して、患者や家族、関係者、社会に向けた情報発信をしている。

・一般社団法人アピアランス・サポート東京

専門的な知識と経験をもつアドバイザーが在籍。抗がん剤や放射線治療、脱毛にともなう外見変化へのケアなどをアドバイスし、治療中・治療後のより良い生活をサポートしている。

・ピンクリボン in NERiMA

乳がんになった方が地域の中で孤立せずに日常を取り戻せるようなサポート、乳がんの早期発見・早期治療のための検診の呼びかけ、乳がんへの理解につながるキャンペーンを行っている。

【区の取組】

区は、がん患者支援に携わる区内関係機関やがん患者団体から構成される「練馬区がん患者等支援連絡会」を設置し、がん患者等への支援策を検討するため意見交換を行っている。支援の一環として、令和6年5月から「がん患者ウィッグ等購入費用助成事業」を開始し、利用者から「治療の励みになる」等、大きな反響があった。

また、ニーズ調査の結果から、専門家や行政に相談を利用しなかった理由に「情報がなく利用方法がわからない」が多く挙げられたことを踏まえ、身近な相談先の情報をまとめた「練馬区がんサポートブック」を作成。2025年9月より、がん相談支援センターの情報を充実させた改訂版を配布している。

練馬区では、がんの治療に伴う脱毛や乳癌の切除を行った区民の皆様へ、ウィッグ・胸罩補正具の購入費用等を助成します。

がん患者の方へ ☆練馬区 ウィッグ等購入費用助成事業のご案内

助成対象者 申請日の時点で、つぎの項目すべてに該当する方

- 練馬区に住所を有する方
- がん治療に伴う脱毛、乳房の切除により、就労、社会参加等に支障があり、または支障が出るおそれがあり、補正具が必要なる方

※ 令和5年4月1日以降、区内で補正具に関する同様の助成を受けている方は、対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

助成内容 対象品の購入またはレンタルにかかった費用を助成します。（ウィッグ・胸罩補正具の購入費用またはレンタル料の半額を助成）

対象品	申請期間	限度	助成金額
ウィッグ	購入日より申請日より前	購入日より前	1万円（税込）
胸罩補正具	購入日より前	購入日より前	1万円（税込）

※ 1 送料は助成対象外です。
※ 2 申請日より前でも可です。

お問い合わせ先 練馬区健康推進課健康づくり係
〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1
TEL 03-5984-4624 (E-mail) KENKOUSUISIN@city.nerima.jp

▲ウィッグ等購入費用助成事業

3 がんについての相談窓口

がん相談支援センター がんが指定した「がん診療連携拠点病院」や、指定した相談機能を持つ医療機関などに設置されている、がんに関する相談窓口です。

相談無料 **どんなタイミングでも** **どこでも利用可能**

がんの疑いがある、治療・療養中、経過観察中、など

ご本人、ご家族、ご友人

他の医療機関に通院中の方も相談できます！

寄せられる相談例 下記はあくまで例であり、実際にはこれ以外にも様々な相談があります。

- 検査や治療、副作用のこと
- 生活や仕事のこと
- 医療費のこと
- 利用できる制度のこと
- 医師とのかみまねージョン
- 気持ちのこと
- 病状の経過が心配なこと
- 誰かに話を聞いてほしいこと

患者さんをサポートするうえでの困りごとなど、ご家族からの相談も受け付けています。

区内のがん相談支援センター

順天堂大学医学部附属練馬病院がん相談支援センター
練馬区高野台3-1-10 TEL 03-5923-3247 (TEL) (平日 9時～15時)

相談員からのメッセージ
がんに関する悩みやご自身の身体のことを持ち明かす、相談したることには相談があるかもしれません。遠慮と不安で、何を相談していいかわからないこともあるかもしれませんが、まずは、おのりのりや悩まずに、お気軽にご相談ください。情報を集めるお手伝いもしたり、状況や気持ちも整理し、一緒に考えたりする中で少しでもお役に立てればと思います。

おしゃべりサロン
皆さんやご家族が、思いを語り合う場が設けられています。おしゃべりサロンでは、がんに関する悩みや相談を、相談員がサポートします。お気軽にご相談ください。

がん相談支援センター
練馬区光が丘病院がん相談支援室
練馬区光が丘2-5-1 TEL 03-3979-3611 (TEL) (平日 10時～16時)

練馬区光が丘病院「がん相談支援室」を併設しています。光が丘病院に連絡していただく相談も受け付けています。

メールでがん相談のご利用方法
練馬区光が丘病院ホームページ（HP）にある「がん相談のご案内」から「メールでがん相談」ボタンをクリックし、メールで相談の依頼をいただく場合は、「メールでがん相談入力フォーム」または「メールでがん相談入力フォーム」へお申し込みください。（Googleフォーム）

お問合せ先
練馬区光が丘病院がん相談支援室
〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1
TEL 03-5984-4624 (E-mail) KENKOUSUISIN@city.nerima.jp

▲練馬区がんサポートブックより

【問合せ】練馬区 健康推進課健康づくり係

電話 03-5984-4624